

# 漁船海難月報 (速報)

平成二十四年四月分

第七管区海上保安本部

**四月の漁船海難は10隻!**

今月も漁船海難のうち、衝突海難が4隻と最も多を記録しています。衝突の原因は全てが見張り不十分でした。衝突海難は船にも人にも大ダメージを与える海難です。衝突海難は船にも人にも大切な命と財産を守るためにもしっかりと見張りを行いましょう!

**海難ゼロ!これが目標です!**

## ～4月の漁船海難事例～

漁船A丸(3名乗り)は、海苔養殖竿の撤去作業で、竿を左舷側に多く積載して船が傾斜した状態のまま係留地に向けて航行していました。この状態で右回頭したところに他船の航走波を受けてしまい、左舷側から転覆してしまいました。乗組員3名のうち2名は海に投げ出され、1名が船内に取り残されましたが、幸いにも、海に投げ出された2名は付近航行船舶により救助され、また、船内に取り残された1名は海上保安庁の機動救難士により無事救助されました。**漁獲物などの積荷は、バランスよく積み付けましょう!**

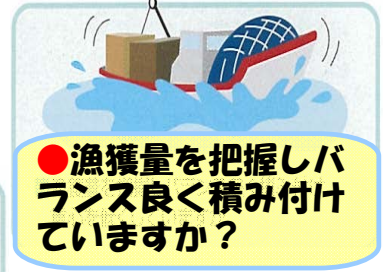
## 転覆海難を防ぐために



●荷物、漁具をしっかりと固定しましょう!



●航行中の横波、追い波に対して注意していますか?

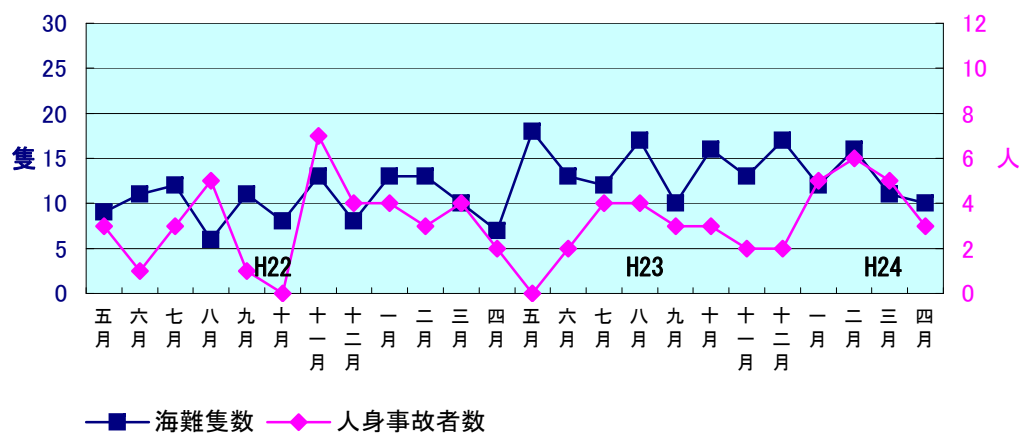


平成24年4月

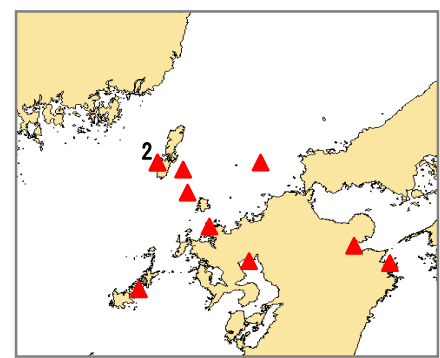
漁船海難隻数 (速報値)	
衝突	4
乗揚	1
転覆	1
浸水	0
推進器障害	0
舵障害	0
機関故障	1
火災	1
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	0
安全阻害	0
その他	2
<b>合計10隻</b>	
県別 (内訳)	
山口県	0
福岡県	2
佐賀県	1
長崎県	5
大分県	2

漁船人身事故者数	
負傷	1
病気	1
海中転落	1
その他	0
<b>合計3名</b>	

漁船海難発生隻数及び漁船における人身事故者数の推移



平成24年4月 漁船海難発生地点



県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。 ※数値は速報値です。